

希望の鐘の音



2022・5月号

☆☆☆ 病院長あいさつ ☆☆☆

岩手県立大槌病院広報誌をご覧いただき誠にありがとうございます。

令和4年4月より病院長を拝命し着任いたしました。

当院は震災後に仮設診療所を経て、平成28年に現在地に新築移転した病院です。

人口1万1千人の大槌町において唯一の入院施設として開業医の先生方、介護福祉の関係の皆さんと連携し地域医療に貢献していきます。

病院機能の役割分担により、当院では診療科の不足もあり、十分な急性期医療の対応は困難ですが、近隣の県立病院と連携し診療をしています。

平成30年より地域包括ケア病床を導入しました。急性期の治療が終わった方を転院で受け入れ、その間に介護サービスの調整やリハビリを行うことが出来るようになりました。

患者さんへ退院後の生活の備え、支援を提供する取り組みを行っているところです。また自宅で介護を受けながら生活されている方に一時的に入院していただくことも可能で、高齢の方を自宅で介護しているご家族に少しでも力になればと考えております。かかりつけの先生や担当されているケアマネージャーの方などを通じてどうぞご相談ください。

未だに新型コロナウイルス感染症は収束せず、患者さん、面会のご家族へはご迷惑をお掛けしておりますが、十分感染対策をとり診療を続けていきます。

基本理念「患者さんのために、地域住民のために、良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します。」のとおり地域の皆様に利用していただけるように今後も取り組みを進めていきたいと考えております。



病院長 石川 徹

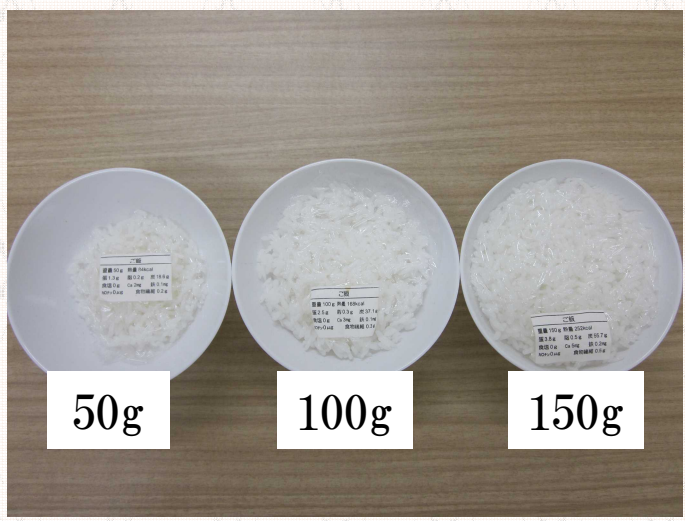
栄養管理科の紹介

栄養管理科は、現在管理栄養士1名、調理手4名で入院患者さんへの食事提供と栄養指導などの業務を行っています。

入院患者さんへの食事提供は、ニュークックチルという方法で提供しています。栄養管理、衛生管理された料理を取り寄せ、患者さん一人一人に合わせた食事を盛り付け、再加熱カートという機械を使用して料理を温めたり、冷やしたりしています。食べる直前まで加熱・冷却しているため、温かい料理はより温かく、冷たい料理は冷たいままの状態です。季節の行事食には、メッセージカードを添えて、入院中でも季節感や変化を感じていただけるようにしています。



栄養食事指導では、主に糖尿病や糖尿病透析予防指導を行っています。食事量や内容、間食の取り方など日常生活の中で取り入れやすいことから、病状の改善に向けてお手伝いさせていただいています。心疾患、腎臓病、摂食嚥下機能低下や低栄養、がんなどの指導も行っていますので、食事で気になることがある時やむせやすくなったり、食べ物を飲み込みにくくなったなど、ぜひご相談ください。



飯のサンプル写真は左から50g、100g、150gです。主治医からの指示エネルギー量により、適切な主食量を説明する際や自宅で接種している主食量を確認するために使用しています。

外来診療の御案内

診療科	月	火	水	木	金	受付時間
内科	○	○	○	○	○	8:30~11:30
外科	○	○	○	○	○	8:30~11:30
整形外科	○※予約のみ					※
皮膚科	○※月1回のみ					※
眼科	○			○		月曜日:12:30~14:30 木曜日:13:00~15:00

都合により上記の受付時間が変更となる場合がございますので御了承ください。
 ※診療日によって受付時間が異なります。
 ※※その他、御不明な点がありましたら外来までお問い合わせください。

《大槌病院基本理念》

患者さんのために 地域のために
良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します。



岩手県立大槌病院

岩手県上閉伊郡大槌町小槌第23地割字寺野1番地1

TEL 0193-42-2121

FAX 0193-42-3148

編集後記

希望の鐘の音をお読みいただきありがとうございます。

新年度を迎え体制も新たになりました。大槌病院の活動を皆様に発信できるように努めています。

今後ともよろしくお願ひします。

番号	第11号
発行日	令和4年5月31日
発行	岩手県立大槌病院 地域医療福祉連携室
住所	大槌町小槌第23地割字寺野1-1
電話	0193-42-2121
FAX	0193-42-3148
e-mail	EA1016@pref.iwate.jp